

川路心優さんにインタビュー!

フェアプレー スクールへの参加がきっかけに

私が通っている中学校は、今年1月に開催されたフェアプレースクールに参加しました。

フェアプレースクールに参加する時、フェアプレーエピソードの作文を書きました。初めは何を書けばいいのか悩み、私の生活の中心にあったチアダンスで経験したことを思い出してみました。楽しかったり苦しかったりした色々なことが頭に浮かんできました。そんな中でも、キャプテンとして出場した予選大会はとて印象に残っていたので、その時の気持ちを作文にしました。まさか大賞に選ばれてるなんて、思ってもいませんでした。

予選大会が終わり、全国大会に向けて練習に取り組んだのですが、予選で失敗した技が上手くできなくなっていました。そんな時、チームメイトは、私を信じてくれるよ、大丈夫だよと励ましてくれました。おかげで自信を取り戻すことができ、全国大会では成功することができました。本当に、



仲間の励ましで全国大会では技を成功

予選大会が終わり、全国大会に向けて練習に取り組んだのですが、予選で失敗した技が上手くできなくなっていました。そんな時、チームメイトは、私を信じてくれるよ、大丈夫だよと励ましてくれました。おかげで自信を取り戻すことができ、全国大会では成功することができました。本当に、

高校生活でも、思いやりをもってチアダンスを

4月からの高校生活では、チアダンス部に入部します。自分が上達するために努力することは当然です。スポーツなので競い合いもあると思いますが、素敵な仲間たちに出会えたこと、心から思っています。

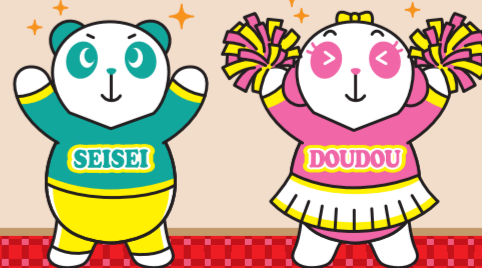


私も、自分のことだけを考えるのではなく、新しいチームのみんなとも思いやりを持って一緒に頑張っていきたいですね。今回フェアプレーエピソード大賞を受賞したことで、人の気持ちを考えることを以前より意識するようになりました。(2023年3月に取材)



日本フェアプレーエピソード大賞 2023大賞受賞者 川路心優さん

毛糸や羽毛などで作った丸い房のことを英語でポンポン(pompon)と呼ぶことから、チアが踊るときに手に持つものもポンポンと呼ばれるようになりました。



問題 チアダンスで持って踊るフサフサしたモノの正しい名前は?

- A ボンボン
- B ポンポン
- C テープフラワー

スポーツものしりクイズ



信じる

埼玉県ふじみ野市立大井中学校3年生(当時) **川路心優さん**

